

5. 2 チェックバルブの洗浄

ポンプ送液時の圧力変動が大きくなった場合は、チェックバルブを洗浄してください。

<用意するもの>

シリンジ	(品番：0019738)	1 個	
ニードル	(品番：0006456)	1 個	
ハンディコネクタ PEEK	(品番：0016566)	1 個	
両口スパナ 8×10mm	(品番：0008280)	1 個	付属品
蒸留水		適量	
ビーカ		1 個	

<手順>

- ① ポンプ部の送液を停止します。
- ② 溶離液瓶をポンプヘッドより低い位置に置きます。
- ③ 本機前面のドアを開き、チェックバルブに接続された配管を外します。
- ④ 両口スパナを用いてチェックバルブをポンプヘッドから取り外します。
- ⑤ 取り外したチェックバルブを蒸留水の入ったビーカに浸し、約 30 分間超音波洗浄します。
- ⑥ 両口スパナを用いてチェックバルブをポンプヘッドに取り付けます。
- ⑦ チェックバルブ（吸引）に配管を取り付けます。
- ⑧ 溶離液を元の位置に戻し、「5.1 ポンプ部の呼び水」の要領で呼び水を行います。
- ⑨ チェックバルブ（吐出）に配管を接続して、ドレンバルブを開放した状態で 10 分程度送液します。
- ⑩ ドレンバルブを閉じ、送液圧力を確認します。

